

第48回技術者交流フォーラム事業in釧路 Web配信

釧路・根室地域における津波防災の現状と課題



巨大地震による津波に備えた取組事例
白糠地区 津波避難タワー
写真提供：白糠町役場

視聴期間 2026/9/14（月）9時～9/23（水）17時

視聴申し込み期間：2026/9/3(木)9時～2026/9/17(木)17時

**視聴無料
事前申込**

[お申し込みはこちら ▶](#)

[寒地土木研究所「イベント情報」](#)



・本フォーラムは、(公社)土木学会継続教育(CPD)プログラムに認定されています。

※認定単位について、現地開催のフォーラム事業にご参加いただきCPD受講証明書を受領された方は、本Web配信と重複してCPD受講証明書を申請することはできません。裏面の注意事項もご確認ください。

認定番号：JSCE26-0897
認定単位：2.5単位



本プログラムでは、7月30日釧路センチュリーキャッスルホテルで開催の第48回技術者交流フォーラム事業in釧路で収録したものをWeb配信します。

主催：国土交通省北海道開発局釧路開発建設部、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、公益社団法人日本技術士会北海道本部道東技術士委員会

お問い合わせ先 国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所（平日 9:00～16:00 直通011-590-4046）
E-mail fo2026-kushiro@ceri.go.jp

[1] 『北海道沿岸で想定される巨大津波への備えについて』

一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター 業務執行理事
室蘭工業大学名誉教授
木村克俊氏



北海道沿岸では、これまでに津波によって多くの人的、物的被害をもたらされてきました。本講演では、直近50年間に北海道に來襲した津波による被害を振り返るとともに、東日本大震災以降に進められてきた「最大クラスの津波」を想定した防災対策の基本的な考え方について説明します。さらに、今後30年間に高い確率での発生が予測される巨大地震による津波に対して、北海道の太平洋岸における防災上の課題についての私見を述べます。

約60分

[2] 『釧路・根室地域における道路啓開計画のご紹介』

釧路開発建設部 道路防災推進官 池田 博



千島海溝・日本海溝沿いでの大規模地震・津波発生時における迅速な交通確保への備えとして、道路啓開計画の概要や近年の対応事例など、道路管理者の取組を紹介します。

約30分

[3] 『釧路における防災減災に関わる取組と諸課題』

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 道東技術士委員会
阿部和弘



切迫する千島海溝・日本海溝型巨大地震で大きな被災が見込まれる釧路地域における各種団体や釧路市の取組(ハード面、ソフト面)についてご紹介します。

約30分

[4] 『氷を伴う津波による複合災害リスクとその対策』

寒地土木研究所 寒冷沿岸域チーム 総括主任研究員 木岡 信治



氷海に面する北海道では、津波に海水や河水等が加わり、被害拡大の可能性があります。本講演ではその増幅メカニズムとリスクを整理し、その減災対策のあり方等を考察します。

約30分

(公社)土木学会継続教育(CPD) 認定に係る注意事項

CPD受講証明書は、①本フォーラムに参加の事前申込に登録し、すべての講演を視聴、かつ②本フォーラム聴講後、参加申し込み登録完了後こちらから送付するメールに記載する期間に、CPD受講証明発行用アンケート(100文字以上の所見・感想等)に回答された方に発行します。

(注意) 現地開催のフォーラム事業にご参加いただきCPD受講証明書を受領された方には、本Web配信と重複してCPD受講証明書を発行できませんので、事前申込及び認定団体への申請の際はご注意ください。